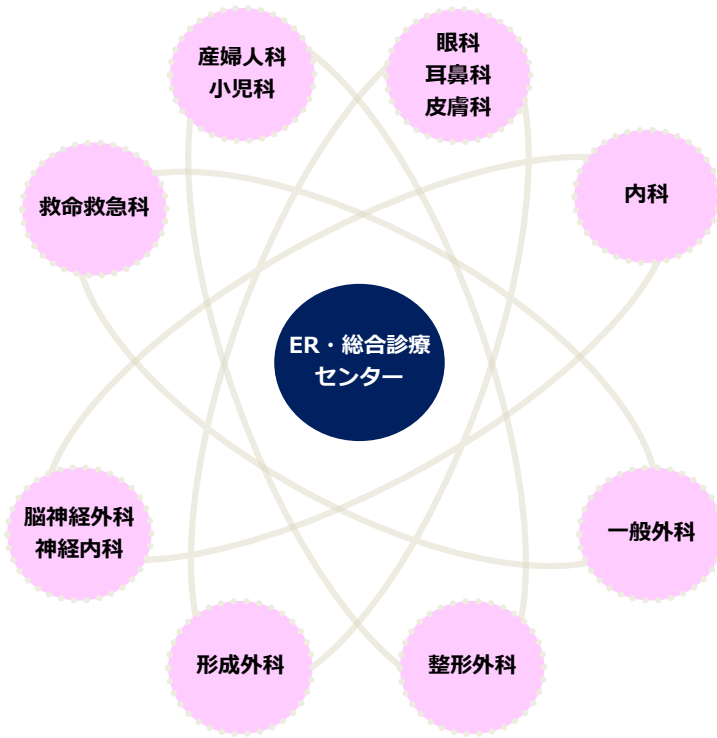


Welcome to
ER Medical Center



Osaka Police Hospital
ER Medical Center



ER部門診療体制

大阪警察病院では一次・二次救急と三次救急を分担しており、ER・総合診療センターでは主に一次・二次救急診療を担当しています。

ERスタッフと後期研修医、初期研修医を中心として診療を行い、必要に応じて各専門診療科へコンサルトを行い、内科疾患から外傷まで各診療科と連携して24時間体制で救急診療を行っており、2014年現在、ER部門での救急診療数は年間約10,000件（うち救急搬送数3,000件）、入院患者の割合は約30パーセントと入院を要する中等症から重症患者を多数受け入れております。

救急体制 (Emergency system)

一次・二次救急 ER・総合診療センター

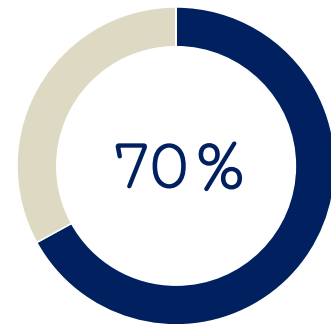
三次救急 救命救急科

特化救急医療制度

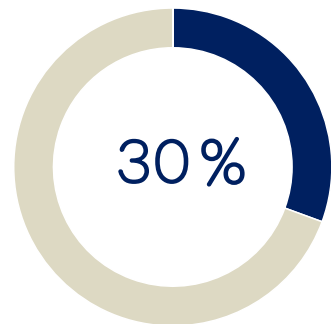
脳卒中 脳神経外科・神経内科

胸痛 循環器科

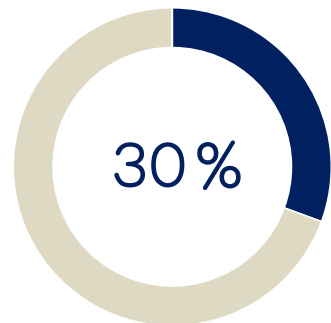
ER部門受診者の割合



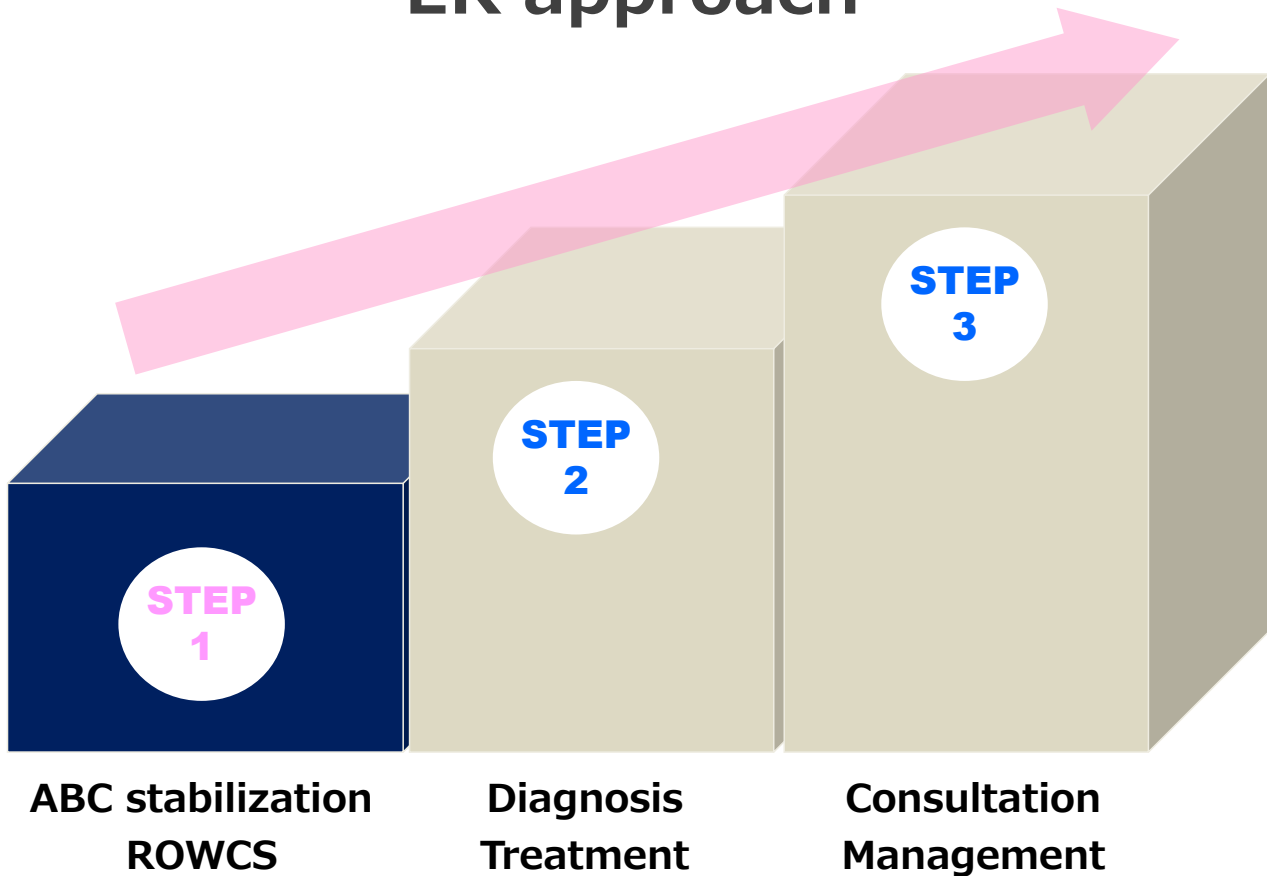
救急搬送者の割合



入院患者の割合



ER approach



STEP 1 ABC stabilization(Airway, Breathing, Circulation)

ABCの安定化を最優先

ROWCS (Rule Out Worst Case Scenario)

重症疾患を確実に除外

STEP 2 Diagnosis & Treatment

迅速かつ的確な診断

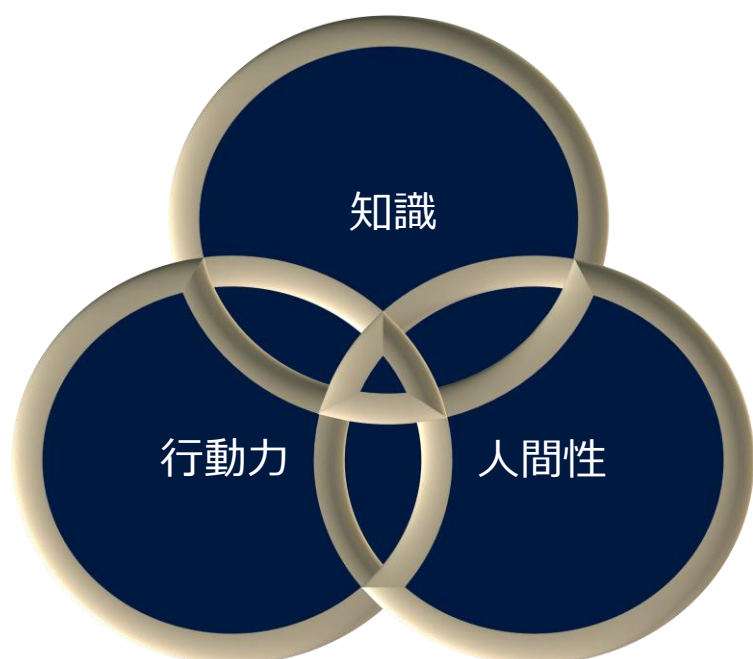
EBM (evidence-based medicine)

STEP 3 Consultation & Management

各診療科とのスムーズな連携

患者の立場も考慮した治療方針の決定

大阪警察病院 ER・総合診療センターでは、ERスタッフと後期研修医、初期研修医を中心として初期診療を行い、必要に応じて各科専門診療科へコンサルトを行う方式で、発熱、胸痛、腹痛などを主訴とする内科疾患から、打撲、出血、骨折といった外傷疾患に至る救急領域のすべてを守備範囲とし、24時間体制で救急診療を行っています。当センターで研修を行うことで、ER部門を受診される方々だけでなく、すべての医療従事者から信頼され幅広い見識を有するER診療医を育成することを目指しています。



日々の努力が無限のチカラを生む

大阪警察病院では、初期臨床研修1年次0.5ヶ月、2年次1.0ヶ月、後期レジデント1年次(R3)の約1.0ヶ月間をER・総合診療センターで研修を行っています。また近隣のNTT西日本大阪病院や大阪鉄道病院など周辺の臨床研修指定病院とも連携し救急研修の受け入れも行っています。

また、初期研修医、後期研修医教育の一環として、毎週土曜日(AM9:00~)にER・総合診療カンファレンスを行い、初期臨床研修医・後期臨床研修医を中心とした症例検討会(30分)、模擬症例を通じた実戦形式での診療デモンストレーション(60分程度)、他にも各専門診療科医師による救急診療に関するプライマリーケア講義(60分程度)により診療能力の向上を図っています。

Our Policy 5A

- 01 For All patients
- 02 Any kind of disease
- 03 Anytime , All day
- 04 Accurately and rapidly
- 05 For All medical students

病院概要 Hospital profile

病院名	大阪警察病院
開設者	一般財団法人 大阪府警察協会
管理者	院長 越智 隆弘
住所	〒543-0035 大阪市天王寺区北山町10-31
連絡先	TEL 06-6771-6051 / FAX 06-6775-2838
病床数	許可病床数:580床[ICU18床/CCU10床]
E-mail	jinji-k@oph.gr.jp
URL	http://www.oph.gr.jp/